

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公表番号】特表 2019-531697 (P2019-531697A)

【公表日】令和 1 年 11 月 7 日 (2019.11.7)

【年通号数】公開・登録公報 2019-045

【出願番号】特願 2018-567883 (P2018-567883)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/62 (2006.01)

C 1 2 N 15/13 (2006.01)

C 1 2 N 15/56 (2006.01)

C 1 2 N 15/63 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 N 9/24 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/47 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 47/68 (2017.01)

A 6 1 K 47/60 (2017.01)

A 6 1 K 47/65 (2017.01)

A 6 1 K 47/62 (2017.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/62 Z N A Z

C 1 2 N 15/13

C 1 2 N 15/56

C 1 2 N 15/63 Z

C 1 2 N 5/10

C 0 7 K 19/00

C 0 7 K 16/28

C 1 2 N 9/24

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 38/47

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 39/395 L

A 6 1 K 47/68

A 6 1 K 47/60

A 6 1 K 47/65

A 6 1 K 47/62

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 1/04

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

標的細胞の細胞表面分子に結合する抗体と、
シアリダーゼと、
を含む、複合体。

【請求項 2】

前記抗体が、IgG、一本鎖Fv (scFv)、Fab、(Fab)₂、または(scFv')₂である、請求項1に記載の複合体。

【請求項 3】

前記シアリダーゼが前記抗体の重鎖と複合体化される、請求項1または2に記載の複合体。

【請求項 4】

前記シアリダーゼが前記抗体のFc領域と複合体化される、請求項3に記載の複合体。

【請求項 5】

前記シアリダーゼが前記重鎖のC末端と複合体化される、請求項3に記載の複合体。

【請求項 6】

前記シアリダーゼが、リンカーを介して前記抗体と複合体化される、請求項1～5のいずれか一項に記載の複合体。

【請求項 7】

前記リンカーがペプチドである、請求項6に記載の複合体。

【請求項 8】

前記複合体が融合タンパク質である、請求項7に記載の複合体。

【請求項 9】

前記標的細胞が癌細胞である、請求項1～8のいずれか一項に記載の複合体。

【請求項 10】

前記細胞表面分子が腫瘍関連細胞表面分子または腫瘍特異的細胞表面分子である、請求項9に記載の複合体。

【請求項 11】

前記癌細胞が、癌腫細胞、乳癌細胞、卵巣癌細胞、胃癌細胞、および結腸癌細胞からなる群から選択される、請求項9または10に記載の複合体。

【請求項 12】

前記腫瘍関連細胞表面分子または腫瘍特異的細胞表面分子がヒト上皮増殖因子受容体2 (HER2) である、請求項10に記載の複合体。

【請求項 13】

前記シアリダーゼが、Salmonella typhimuriumシアリダーゼ、Vibrio choleraeシアリダーゼ、哺乳動物ノイラミニダーゼ、およびヒトノイラミニダーゼからなる群から選択される、請求項1～12のいずれか一項に記載の複合体。

【請求項 14】

前記シアリダーゼが、ヒトノイラミニダーゼ1、ヒトノイラミニダーゼ2、ヒトノイラミニダーゼ3、およびヒトノイラミニダーゼ4からなる群から選択されるヒトノイラミニダーゼである、請求項1～12のいずれか一項に記載の複合体。

【請求項 15】

請求項1～14のいずれか一項に記載の複合体と、
薬学的に許容される担体と、

を含む、組成物。

【請求項 16】

癌を治療する方法における使用のための請求項 15 に記載の組成物であって、前記方法は、癌を有する個体に前記組成物を投与することを含む、組成物。

【請求項 17】

請求項 1 ~ 14 のいずれか一項に記載の複合体、および、必要とする個体に前記複合体を投与するための説明書を含む、キット。

【請求項 18】

請求項 8 に記載の融合タンパク質をコードする核酸。

【請求項 19】

請求項 18 に記載の核酸に作動可能に連結されたプロモーターを含む発現ベクター。

【請求項 20】

請求項 18 に記載の核酸または請求項 19 に記載の発現ベクターを含む宿主細胞。

—